

若手市役所職員有志による「デートに使える・夏のドライブマップ」の作成（鹿児島県阿久根市）

取組概要

・入庁2～3年目の若手市役所職員の有志で観光シーズンの夏季に向けて、同年代でもある主に20代をターゲットにした、市役所職員だからこそ知り得る情報も加味したドライブマップを作成・報道発表
⇒ メディアを通じたPR等による交流人口の増加への貢献等

人口 21,065人(H30.1.1現在)

担当 副市長



連日業務後に打合せを重ねる若手職員（左）と
休日の現地取材＆写真撮影の様子（右）

取組の効果

- ① **交流人口増加への貢献**
⇒ ターゲットである世代と同世代の視点で作成することで、より利用者のニーズに合ったオリジナルのドライブマップを作成
- ② **人材育成の観点**
⇒ 若手職員が「段取り」「ターゲットを絞る」「相手の立場に立って物事を考える」という行政マンとして大切なスキルを身に付けるための機会となったこと
- ③ **新規職員採用に当たってのPRの観点**
⇒ 成果物(ドライブマップ)は、新規採用職員募集の際には、「若い職員が元気に活動している」事実として、学生に対するアピールに活用



ドライブマップ（左）とその完成を報じる地元地方紙（右）

創意・工夫した点

- ・「ゼロ予算」で「しがらみ」にとらわれず自由な発想で作成したこと
- ・できるだけ「デートの雰囲気」を伝えるために若手職員が自らカップル役を演じモデルとなって写真撮影